

こ

くぶんじ協働ニュース第71号

ら
ぼ

- 1面 センター長通信・フェスティバル開催報告
- 2面 協働ニュース・センターからのお知らせ
- 3面 こらぼ70号特別企画（後編）・団体からのお知らせ
- 4面 こらぼdeサロン、講座開催報告・次回講座



明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

第16回こくぶんじ市民活動フェスティバルは、前年度に引き続き分散型での開催となりました。市内各所でのイベントや参加者との交流に加え、オンラインを活用した動画による活動紹介、オープニングイベントのYouTubeチャンネル生配信なども試みられ、盛況のうちに幕を閉じました。

複数の団体によるコラボレーション企画や「プレふえすWEEK」など、新しい企画も生まれ、よりパワーアップしたと感じています。参加者のみなさま、開催にご協力いただきました団体や、関係者のみなさまにあらためて感謝申し上げます。

現在、コロナ禍ではありますが、市民活動センターはほぼ通常通り開館しています。2月1日より、国分寺市公共施設予約システムがリニューアルされ、申請書の記入不要やクレジットカード決済が可能になるなど、利便性が上がります。ぜひ、団体の活動に市民活動センターの会議室をご活用ください。お待ちしております。

センター長 小坂彰久

開催報告

第16回

こくぶんじ市民活動フェスティバル

2回目の分散型開催となった市民活動フェスティバルが無事に終わりました。新企画の「プレふえすWEEK」や「コラボ企画」で、団体間の新しい交流も生まれました。参加者から「楽しかった」「また参加したい」「有意義な会話の時間が持てた」「幅広いテーマで色々な意見が聞けたり話せたりした」「体調が良くなったみたい」「こういうコラボいいなあ」「次はいつあるの?」などの声が寄せられ、今後も大いに期待されているなど感じました。

次回も色々な企画を用意してお待ちしています。



参加団体

★美しい用水の会★拡大写本こくぶんじ★かたらい★着物で写真の会★認定NPO法人健康体操指導ワーカーズ★NPO法人コアラッコ子育てサポート★国分寺カウンセリング勉強会★こくぶんじかん編集室★国分寺助産師会★国分寺であそびKAI★国分寺の不登校を考える会★コミュニケーション学習会ウィンウィンサークル国分寺★自立生活体操をひろめる会★そらしど社★ドッグラン武蔵国分寺★ニコトコ製作所★一般社団法人日本スポーツウエルネス吹矢協会国分寺中央支部★光パソコンの会★NPO法人まちづくりサポート国分寺★ママもわたしも楽しむ親子ひろばまちのこ★社会福祉法人万葉の里生活介護事業この里★ゆいぼっこ～地域につなげるサポーター's～★NPO法人ワーカーズ風ぐるま

【令和5年度募集（令和6年度実施）提案型協働事業 募集について】

5月中旬から6月中旬に受け付けをします。詳細は5月1日号市報にてお知らせする予定です。**募集期間前でも毎月のコーディネーター常駐日に、提案内容等についての事前相談が可能です。相談時間は1時間程度で予約制となります。**コーディネーター常駐日スケジュールはセンターHPをご確認ください。皆様からのご相談・ご提案をお待ちしています。

【協働事業採択のお知らせ】

- ① 今年度募集の提案型協働事業は、下記団体の提案した2事業が協働事業審査会（令和4年10月13日実施）にて採択されました。

提案型協働事業		
国分寺エリアの「野川整備計画」の早期実現の気運醸成のため「野川源流スクール」（自慢できる源流のまちへ）開講事業	採択事業名	多職種による妊娠期から未就学児期のサポート事業
NPO法人 まちづくりサポート国分寺	団体	ゆいぽっこ ～地域につなげるサポーター'S～
緑と建築課	担当課(協力課)	健康推進課（子育て相談室）

- ② 今年度募集の公募型協働事業は、下記の1団体が協働事業審査会（令和4年11月14日実施）にて採択されました。

公募型協働事業			
事業名	こくぶんじカレッジ協働事業	担当課	まちづくり推進課
採択団体	特定非営利活動法人 MYstyle アット	実施期間	R5.4.1～R7.3.31

センターからのお知らせ

◆市民活動センター団体登録更新◆

市民活動センターでは、1年ごとに利用団体登録の更新手続きをお願いしています。これは、常に最新の情報を市民の方や、その他団体に提供することができるように行うものです。

2月中旬に更新手続き書類一式を、ご登録の連絡先に送付致しますので、締め切り日までのご提出にご協力お願いします。レターケースご利用の方はあわせて更新のお手続きが必要です。

◆公共施設予約システム登録更新◆

現在登録の国分寺市公共施設予約システムの利用期限は令和5年3月末日となっています。予約システムの登録は年度ごととなりますので、令和5年4月1日以降も会議室をご利用いただく場合は、登録更新が必要です。複数のIDをお持ちの方は各施設でのお手続きとなります。

詳細は2月1日号市報をご確認ください。

◆2月1日より公共施設予約システムが新しくなります◆

リニューアルに伴いシステムの一時停止やお手続の方法が変わりますので、ご注意ください。1月30日（月）0時～2月1日（水）8時30分までの間、システムが停止します。窓口を含め、予約に関するすべてのお手続きができません。各種お手続はお早めにお済ませください。

編集後記

あけましておめでとうございます。年々、月日の経つのは早いと感じているのですが、登録団体の皆様はいかがですか？そろそろと年度末が近づき、来月はセンターの登録更新となります。提出期限が短いのでお忘れなくお手続きください。今年もよろしくお願ひ致します。(m)

こらぼ 70 号発行記念特別企画

市民活動センター開設当時を振りかえって 《後編》

国分寺市副市長 内藤 達也
(市民活動センター初代センター長)



(前号からの続き)

しかし、当時は「参加」「参画」「協働」が明確に定義されておらず、協働推進業務は困難を極めた。それでも、まちづくりサロンでの蓄積を基にワークショップ等を重ねることで「参加」「参画」については、「その程度が単発的・限定的か、継続的かは問わない」ものであり、「協働」は、「更に進んで、課題の解決や理想の実現のために、事業や活動を通じて継続的に参加することを求められ、個人として単発的ではなく、組織として継続的に行われることが要件となる。」とある程度整理が進んだ。そして、協働は「NPO、事業者、行政等、立場の異なる主体が、それぞれの価値や能力を理解・尊重すると同時に、相互に批判を受け入れ、共通の認識をつくり、対等なパートナーとして連携・協力して、さまざまな社会問題に取り組むこと」と共通認識されてきた。「参加」「協働」については現在も法的定義はなく、自治体ごとに定義され運用されているのが実態であり、その奥深さを改めて知らされる。当時、協働について先進的だった横浜市は、「社会をよくしていこうという共通の目的を達成するために行政とNPOという異なる特性を持つ二つの組織が、それぞれの強みを生かして役割分担をし、プロセスこそを共有して成果をつくりあげること」と定義した。また、私が平成 15(2003)年に自治法派遣で勤務した鎌倉市では、「NPOと行政とが対等の立場でそれぞれの役割分担を明確にしなが、事業の計画・立案・協議・決定・実施までを行い、結果責任も分担すること」と定義している。

「縮む社会」を本格的に迎えたわが国は、市民の多様化・複雑化するニーズに、これまでのように全て行政が対応していくことには限界で、新たな都市経営の手法として PPP (Public Private Partnership) が提唱され、その手法の一つとして、市民、NPO、企業など「民」の意欲と実行力を活かした「協働」が改めて見直されてきた。このため国分寺市では、市民活動センター開設から一定期間は直営での運営とすることを確認し、市民活動センターの担当職員、担当経験職員が庁内における「協働」の推進役となり、職員全体に協働に対する理解と必要性が浸透していくことを期待した。その後、市民活動団体の利便性等を考慮し、市民活動センターは、ひかりプラザ、本町のクリスタルビルに移転し、令和元年に「アクティ・ココブンジ」で新たなスタートを切った。ここは再開発事業者より国分寺市へ寄贈された場所で、これまで以上に手厚く国分寺市における地域活動、NPO 活動等のサポートが行われることを期待された。市民活動センターオープンから 18 年、この新たな「館」を存分に運営することで、国分寺市の NPO 活動が活性化され、結果として地域課題が解決されていく。そのような新しい視点でのサポート体制、サービス体制を充実することが、「共に汗して市民自治の構築」に繋がるものと私は考えている。この「振り返り」が新たなサポートセンターとしての役割をみなさんと共に考える契機となればと願っている。(完)



団体からのお知らせ

自宅のパソコンでボランティア始めませんか？

ご自宅のパソコンでできるホームボランティアです。視力の弱い児童のために文字や絵を拡大した教科書を一緒に作りませんか。水曜日午前活動の見学ができます。



問: kakudai185@gmail.com

拡大写本こくぶんじ

ターゲット・バードゴルフ新規会員募集

ターゲット・バードゴルフは健康的で楽しい生涯スポーツです。ただいま新規会員を募集しています。

日: 火・金曜日 11~13時 場: けやき運動場

費: 入会金・年会費あり

問: 080-1023-7540 (藤井)

国分寺ターゲット・バードゴルフ協会

サンタさんありがとう



コロナ禍で行事が中止の年もサンタさんはプレゼントを届けてくれました。今年も勿論登場。子ども達はビックリ。プレゼントを手渡してもらう頃にはニコリ。いつの日かこの喜びを分けあげられる人になって欲しいです。

一般社団法人 小さな森



令和4年度こらぼ de サロン開催報告

市民活動センターを活用しようシリーズⅡ「情報発信編」

11月4日開催

第2弾のテーマは「情報発信」として、市民活動センターの広報についてみなさんと話し合いました。参加者からは、「センターのホームページはあまり見ていない」「情報の受け取る対象者や発信内容が曖昧ではないか」「団体の活動を広く発信するには何をしたら良いのか」など様々のご意見をいただきました。早速、アクティ・ココブンジのTwitterアカウントを開設し、団体のイベント情報など、市民活動センターに関することの情報発信をはじめました。

ホームページについても解りやすく、見やすくなるよう、検討を続けていきます。

報告: 斎藤 奈美



市民活動団体向け講座開催報告



10月1日開催

今回「協働事業のト・リ・セ・ツ」と題し「第16回市民活動フェスティバル」オープニングイベントとして開催しました。最初に国分寺市の協働事業、とりわけ提案型協働事業についてのレクチャーを行い、どのような事業が提案型の対象となるのか、事業経費や応募スケジュール、企画書についてお話ししました。特に企画書作成時のポイントとして「国分寺市総合ビジョン」や「自治基本条例」「事務報告書」など、市の資料を読み込み、内容を提案事業の中に上手に織り込むことをお伝えしました。



続いてコーディネーター2人が作成した、架空の企画書を模擬審査会にかけました。実際の協働事業審査会の二次審査のように、斎藤と山本がそれぞれ提案団体としてプレゼンテーションを行い、参加者のみなさんは審査員として、質疑を行い企画内容を審査します。斎藤は「畑とキッチンをつなぐ生ごみ減量事業」山本は「二次元バーコードを利用した【市民の声】集約による市政ブラッシュアップ事業」です。模擬の審査ですが、そのまま協働事業として提出出来るレベルまで書類を作りこみましたので、より提案型協働事業の雰囲気を感じていただけたのではないのでしょうか。



参加者のみなさんにも審査員役に真剣に取り組んでいただき、「審査されるポイントや審査側の見方や気持ちが変わった」との感想もいただきました。審査は点数評価となりますので、採択は斎藤企画でしたが、なぜもう一つの企画は採択されなかったのか。これはプレゼンカもありますが、団体の実行力にも左右されるのだと改めて気づかされた講座ともなりました。立派な企画を立てても団体に事業を遂行できる力がないと見なされれば、協働事業にはならないのです。講師の先生をお招きしてお話を聞く講座も有意義ですが、このような実践型講座も意義深いと感じた講座となりました。

意義深いと感じた講座となりました。

報告: 山本 和彦



市民活動団体向け講座

『組織評価でステップアップ!!』

～団体でできるセルフチェックの仕方をご紹介します～



活動を支える組織運営を中長期的に考えたい団体・組織の課題を見える化したい団体向けの講座です。

日時: 2月26日(日) 13:30~15:30 会場: こくぶんじ市民活動センター

講師: 手塚 明美さん(認定NPO 法人藤沢市民活動推進機構 理事長)

定員: 10名(先着順)

発行・編集

こくぶんじ市民活動センター(国分寺市役所 市民生活部 協働コミュニティ課)

〒185-0012

東京都国分寺市本町2-2-1 cocobunji EAST3階 アクティ・ココブンジ

Tel 042-327-3771 / Fax 042-327-3772

e-mail kccpc@bz04.plala.or.jp

http://www.collabo-kokubunji.com/

2023年1月15日発行

